

プレスリリース [2021年9月13日]

都市再生機構（UR）及び東京都住宅供給公社（JKK東京） が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

市は、基金運用を通じた社会貢献への取組として、都市再生機構（UR）及び東京都住宅供給公社（JKK東京）が発行する「ソーシャルボンド」へ投資することを決定しました。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券で、SDGs（持続可能な開発目標）達成に貢献するものです。

■ 債券の概要

	都市再生機構 （UR）	東京都住宅供給公社 （JKK東京）
購入日	2021年9月17日	2021年9月22日
年限	20年	20年
購入額（発行総額）	1億円（100億円）	1億円（40億円）
利率	0.434%	0.5153%

■ 都市再生機構（UR）及び東京都住宅供給公社（JKK東京）の選定理由

URとJKK東京、市は、団地を資源と捉え、協働で活性化に向けた様々な取組を進めています。

2019年3月に市とURは、多摩都市モノレール町田方面延伸を見据えたまちづくりとUR賃貸住宅ストック再生に協働で取り組むことを目的に、連携協力に関する協定を締結しました。

JKK東京は、町田木曾住宅において、桜美林学園と連携し、地域コミュニティの活性化と学生の人材育成に取り組んでいます。

URやJKK東京が掲げる社会課題や環境問題の解決に向けたSDGsの理念や目標は、市の目指す理念と重なります。

この度ソーシャルボンド購入を以て、UR及びJKK東京との共存・共栄の体制を構築するとともに、持続可能な社会の形成・発展に寄与すべく社会的使命・役割を果たしていきます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

会計課 課長 高野 TEL 042-724-2196